

A.2.5 海外の気候変動適応に関する情報

国立環境研究所 気候変動適応センターは、気候変動および適応に関する海外向け情報プラットフォーム「アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォーム（以下「AP-PLAT」）」を公開しています。

AP-PLAT の URL https://a-plat.nies.go.jp/data_tools/ap-plat/index.html

このプラットフォームには、海外に進出している企業が、海外拠点等の気候変動適応に取り組む際に役立つ、以下のような機能が提供されています⁹。

1) ClimoCast（クライモキャスト）

CMIP 6 ※のデータをベースとした最新の気候予測情報を地図やグラフで見たり、ダウンロードすることができるツールです。ClimoCast では複数の温室効果ガスの排出シナリオや気候モデルの気候予測を地図上で表示や比較ができる他、グラフ上の表示やデータのダウンロードなども可能です。さらに、ClimoCast ではユーザーが将来の気温や降雨量の変化を全球レベルではなく、自社が関係する土地について表示・ダウンロードできることが大きな特徴です。また、専門家だけでなく一般の人にも広く使ってもらえるようにデザインされています。

※CMIP6：複数の気候モデルを相互に比較した「第6期結合モデル相互比較計画」



図 A.2.5-1 ClimoCast の地図およびグラフ表示画面

2) Climate Impact Viewer（クライメートインパクトビューアー）

世界中のあらゆる地点における気候変動影響や適応の効果を様々な分野について地図やグラフで表示できるツールです。対象分野および地域（世界または特定の地域）はデータセットによって異なりますが、対象分野の例として「気候」（気温や降雨量の変化）、「農業」（米や大豆といった主要作物の収穫量の変化など）、「健康」（熱中症による死亡率）、「海面上昇」などが含まれています。

⁹ 国立環境研究所：アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォーム（AP-PLAT）新ウェブサイト公開のお知らせ、報道発表（令和3年11月1日）

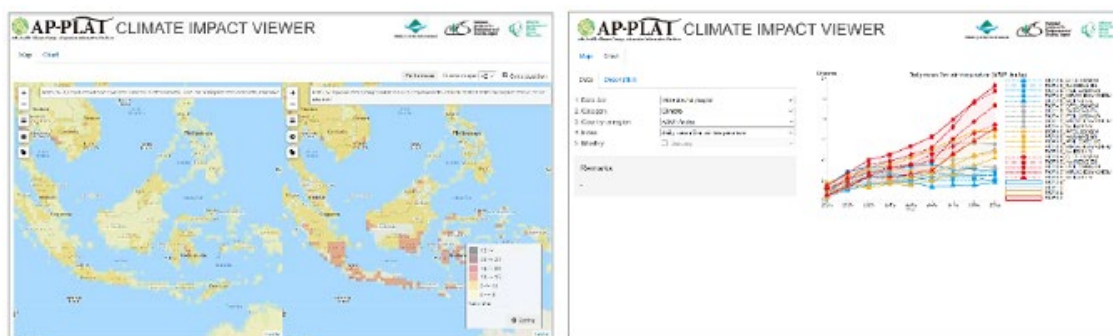


図 A.2.5-2 Climate Impact Viewer の地図およびグラフ表示画面

3) ClimoKit (クライモキット)

気候変動適応をサポートするための有用なツールやデータを検索できるデータベースです。対象分野などの検索条件を絞ることで必要なツールを簡単に探すことができます。「気候」「災害」「沿岸」「生態系」「食料」「水資源」などの分野で、過去の統計データから将来の気候予測ツールや影響評価ツールまで、様々な適応支援ツールを幅広くカバーしています。

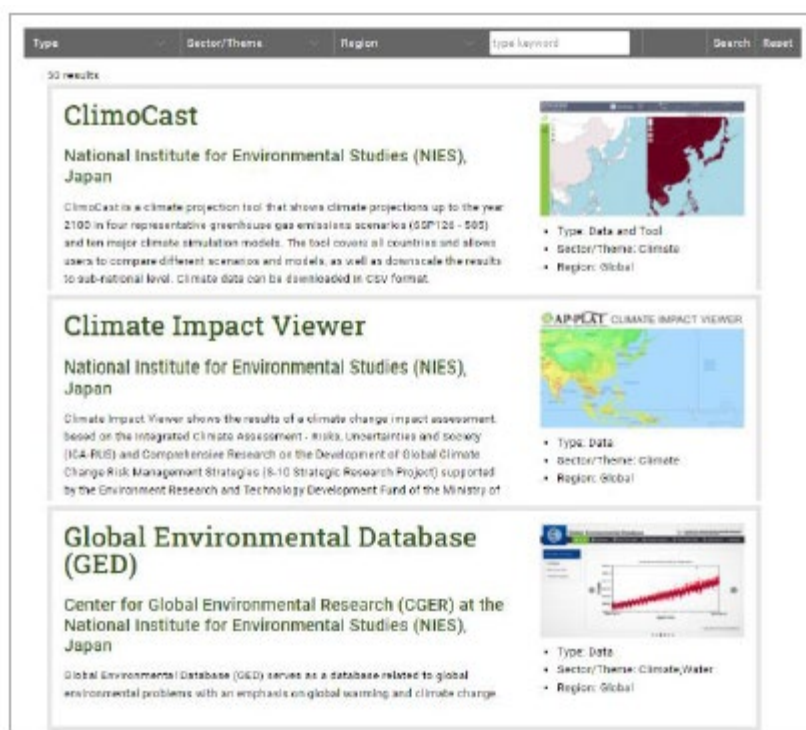


図 A.2.5-3. ClimoKit データベース